



参加者同士で交流しながら親子で楽しめる子育てサロン

地域密着、身近な話題を体験取材!

まちかど

特派員だより

親子で楽しい子育てサロン

6月21日、児童館アツピーランドで開かれた「子育てサロン」にお邪魔しました。

子育てサロンとは、子育て中の親子を地域で支援することを目的にしており、主任児童委員が中心となり、行政や保健師・家庭児童相談員の協力の下、親子遊びや保護者同士の交流、子育ての相談ができる場です。

当日は大雨の中、4カ月児から2歳3カ月児までの親子連れ17組36人の参加者が集まりました。この日は上平地区の主任児童委員が担当で、7人の民生委員もお手伝いに来てい

ました。参加者が集まる前に何度も練習を重ね、『かえるのうた』や『どんな色がすき』の歌を振り付けも交えて歌ってくれました。

他にも、輪になりアンパンマンの曲に合わせて行進したり、親子で手遊びをしたりしました。また、体育館いっぱいに手作りのおもちゃが広げられ、お気に入りのおもちゃを手に子どもたちは楽しそうです。タワーを作って自分で倒したり、また作っては友達が倒したりと、ほほ笑ましい光景もありました。まだ立つことのできない赤ちゃんたちは、マットの上でお母さんと一緒に楽しく遊んでいました。

参加していたお母さんの一人は「下の子が生まれてからは上の子と一緒に遊んであげられなくなっていました。子育てサロンに来ると下の子の面倒を見てもらえるので思い切り上の子をかまっていま



上平地区 齋藤 純子さん

た。また、他にも「初めての子育てで不安ばかりでしたが、同じ年頃の子を持つお母さんたちと話ができて良かったです」保育士さんもいて気軽に相談でき、アドバイスもしてもらえたのでためになります」主任児童委員さんは子育ての先輩でもあり、母のようでもあり、安心できます」などの感想がありました。

子育てサロンは、大石公民館でも開催しています。また、10月からは文化センターでの開催を予定しています。12月にはクリスマス会も開かれるそうです。

広い場所でも思い切り遊んでいる子どもたちの生き生きとした姿。その姿を見ている笑顔のお母さん。親子で楽しい時間を過ごせる子育てサロン。さあ親子でLet's GO!

市民の情報交流スポット



おいでください

- 初心者のためのそろばん勉強会 10月7日(日)18:00~19:00、谷津公民館 費500円 ④10月6日(金)までに電話で ④10月6日(金)までに電話で ④10月6日(金)までに電話で ④10月6日(金)までに電話で ④10月6日(金)までに電話で
- 「雨月物語」を読む 10月11日(水)13:30~15:30、市民活動支援センター ④10月11日(水)13:30~15:30、市民活動支援センター ④10月11日(水)13:30~15:30、市民活動支援センター ④10月11日(水)13:30~15:30、市民活動支援センター
- 泉心流詩吟合同発表会 10月15日(日)10:00~12:30、響の森桶川市民ホール ④10月15日(日)10:00~12:30、響の森桶川市民ホール ④10月15日(日)10:00~12:30、響の森桶川市民ホール
- 彩の国いきがい大学伊奈学園学園祭

- 10月18日(水)13:00~16:00、10月19日(木)9:30~15:00、県民活動総合センター ④10月18日(水)13:00~16:00、10月19日(木)9:30~15:00、県民活動総合センター
- スキーのつどい 10月21日(土)15:00~16:30、プラザ22 ④10月21日(土)15:00~16:30、プラザ22 ④10月21日(土)15:00~16:30、プラザ22
- みんなでバランスボールを楽しもう 10月28日(土)10:30~11:30、文化センター ④10月28日(土)10:30~11:30、文化センター

いきいきサークル

- E-styleピラティス大谷 毎月3回(月)

- 9:30~10:30、大谷公民館 ④おおむね60歳以上の人 ④おおむね60歳以上の人 ④おおむね60歳以上の人
- メンズフックキック 毎月第4(水)9:30~12:00、大谷公民館 ④60歳以上の男性 ④60歳以上の男性 ④60歳以上の男性
- コスモヨーガ 毎月3回(土)13:20~14:50、市民体育館・大石公民館 ④月額2,000円(入会金1,500円) ④月額2,000円(入会金1,500円) ④月額2,000円(入会金1,500円)
- 健康太極拳倶楽部 毎月第1・2・4(水)13:30~15:00、畔吉集会所 ④月額1,000円 ④月額1,000円 ④月額1,000円
- グループ彩絵(水彩画) 毎週(金)18:00~21:00、大石公民館 ④1回100円 ④1回100円 ④1回100円

定…定員 ④…対象 ④…費用 ④…持ち物 ④…当日、直接会場へ ④…申し込み

スポットライト

～人・仲間～

皆さんは、自分の住んでいる地域の民生委員・児童委員をご存知ですか？市では現在、316人の民生委員・児童委員の皆さんが担当地域で活動しています。「上尾市民生委員・児童委員協議会連合会」で役員を務めるのが、鮫嶋紀子さん（会長）、山根真理子さん（副会長）、須賀宏さん（副会長）、佐藤光明さん（会計）です。

民生委員制度は、大正6（1917）年に岡山県で創設された濟世顧問制度を始まりとし、今年度で制度創設100周年の大きな節目を迎えました。民生委員は厚生労働大臣から委嘱された非常勤無報酬の地方公務員で、児童委員も兼ね、地域の社会福祉増進のために、子どもから高齢者までの生活や福祉に関する相談に応じ、必要な支援への「つなぎ役」を担っています。

日頃の活動で心掛けていることを伺うと、須賀さんは「適切な支援につなげるため、まずは穏やかな人間関係を作るこ



各地区の民生委員・児童委員協議会会長・副会長の皆さん(9月6日に市役所内で行われた上尾市民生委員・児童委員協議会連合会理事会にて)

地域の身近な相談役

民生委員制度100周年を迎えて



上尾市民生委員・児童委員協議会連合会

さめじまのりこ
会長 鮫嶋 紀子さん
中央右(西上尾第二団地在住)

やまね まりこ
副会長 山根 真理子さん
中央左(畔吉在住)

すが ひろし
副会長 須賀 宏さん
右(西宮下在住)

さとう みつあき
会計 佐藤 光明さん
左(井戸木在住)

The life of a great person

と、山根さんは「常に同じ市民として相手の立場に立って話を聞き、「聞き手」でいること」と話します。皆さん「身近な相談役」となれるように、それぞれの思いを胸に、日々、地域でのコミュニケーションづくりに取り組んでいます。

民生委員・児童委員の皆さんは、地域に根付いた存在となるため、地域の祭りや敬老会、体育祭などにも積極的に関わするなど、多くの人と出会う機会を作り、多方面で活動しています。このように活動範囲が広く、地域福祉の要となる民生委員・児童委員は、地域コミュニティを形成する上で重要な役割を担うのと同じに、大変な業務であるとの印象も受けました。しかし、鮫嶋さんは「活動中に住民の方から声掛けをされると活力になり、これからも地域のためにサポートしていきたい」、佐藤さんは「民生委員・児童委員として身に付けた知識が実際の相談の場面で生かされると、ますます地域のために頑張りたいという気持ちになる」と、活動に込める熱い思いを語ります。

「自分の住んでいる地域に民生委員・児童委員がいることを知ってほしい。そして、気軽に声を掛けてくれたら」と、4人は声を揃えます。あなたのそばには民生委員・児童委員の皆さんがいます。困った時には、ぜひ気軽に声を掛けてみてください。

読者の声

「クイズ アッピーを探そう！」(2ページ参照)で寄せられた『広報あげお』への感想・意見を紹介します。今月は9月号です。

⇒ 広報広聴課 ☎775-4918・☎776-8873 ※内容は一部要約しています。



今月のイチ面 災害から命を守る

- 9月1日は防災の日ですね。転倒防止のため、家具・家電を固定したり、水や食品などの備蓄をしたりすることは大切です。また避難所・避難経路を日頃から家族で話し合うことは災害から身を守るために必要なことだと思います。(30代女性)

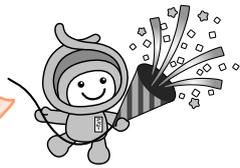
災害はいつ起こるか分かりません。災害に備え、できる対策からしっかり行いましょう。



市政ニュース 10月1日(日)リニューアルオープン 上尾市文化センター

- リニューアルオープンした文化センターで予定されているイベントが楽しみです。(60代男性)
- ことしは「あげおワールドフェア」が開催されるので、リニューアルした文化センターと併せて、今から楽しみにしています。(50代男性)

10月1日に文化センターがリニューアルオープンします！『広報あげお』では、今後、文化センターで行われるイベントなどについてお知らせしていきます。



『広報あげお』は、読者の皆さんの感想を参考にし、より良い誌面作りを目指しています。これからも皆さんの感想をお寄せください。